

第37期 エグゼクティブ・マネジメントコース(EMC)

無料説明会・オブザーブのご案内

経営者に求められる 「ぶれない決断軸」と「信念」 を醸成する

不確実な時代を乗り越える経営者には、自身の決定や行動を支配する基盤、すなわち「ぶれない決断軸」と、それを支える「経営に対する“信念”」の確立が不可欠です。

これは、**リベラルアーツ**を含む幅広い教養、**多様な経営者との対話**、そして**社会・世界の動向に対する深い洞察**を通じて醸成されます。

自身の信念・経営観の醸成へ



エグゼクティブ・マネジメントコースとは

Point1



日本を代表する次世代経営幹部が集う

次世代経営者育成プログラム

日本能率協会が長年培ってきた産業界とのネットワークを基盤に、大企業を中心とした経営幹部候補が集う実践型プログラムです。

単なる知識習得ではなく、「経営者として何を問い、どのように意思決定するか」を重視。業界・企業規模・職種を越えた参加者同士の議論を通じて、自社だけでは得られない視点と刺激を得ることができます。在学期間だけでなく、修了後も続く経営人材コミュニティは、これからの時代をともに切り拓く人的資産となります。

【EMCを卒業した経営者】 ヤマハ（中田会長）、ニチレイ（大櫛会長）、ブラザー工業（佐々木副会長）、コマツ（野路前会長）、竹中工務店（宮下前会長）、オリンパス（笹元社長）、日本信号（塚本会長）、キッツ（河野社長）、東京地下鉄（山村前社長）、日鉄ソリューションズ（玉置社長）、八洲電機（清宮社長）他

エグゼクティブ・マネジメントコースとは

Point2



正解を学ぶ”ではなく”問いを立てる力”を鍛える

AI時代に求められるリーダーに求められるのは、知識量だけではなく、「何を問い、どこへ向かうか」を構想する力です。エグゼクティブ・マネジメントコースでは、リベラルアーツやアート思考なども取り入れながら、多面的に経営を捉える力を養います。

複雑で正解のない時代において、自社の“ありたい姿（BE）”を描き、未来を構想できる経営人材を育成します。

エグゼクティブ・マネジメントコースとは

Point3



八木 洋介
peoplefirst 代表取締役
元LIXIL副社長、
元日本GE取締役



岩井 睦雄
日本たばこ産業株式会社
社友 元・取締役会長



石黒 成直
株式会社リコー・栗田工業株式会社
独立社外取締役
元・TDK取締役会長



榎戸 康二
創援 代表取締役社長
元・パナソニック
専務取締役



須原 清貴
HITOWAホールディングス
代表取締役
元ドミノピザ代表取締役
元公益財団法人日本サッカー協会 専務理事
元コニカミルタ上席執行役員

第一線の経営者・実務家とともに学ぶ

実践知重視のプログラム

講義だけで終わらず、実際に経営の最前線で意思決定を行ってきた経営者・実務家との対話を重視している点も、本コースの大きな特徴です。

世界トップクラスの経営大学院であるIMD Business Schoolで培われた知見をもつ一條先生をプログラムダイレクターに招聘し、経営経験豊富な5名のメンターとともに多様な産業・企業のリアルな経営課題に触れながら、自社に置き換えて考えることで、経営視座を高めていきます。また、参加者同士の相互フィードバックや越境的な議論を通じて、事業責任者から経営者へのマインドセット変革を行います。

無料説明会・オブザーブとは

エグゼクティブ・マネジメントコースでは、受講をご検討いただいている方向けに、無料説明会・講義オブザーブ（見学）をご用意しています。

パンフレットやWebサイトだけでは伝わりにくい、参加者同士の議論の熱量や、講師との対話、学びの空気感を実際に体感いただける機会です。

日時	講義タイトル	場所
2026年7月17日（金） 13:00～15:30	AIと人間による知識創造 IMD 教授 一條和夫	日本能率協会 研修室204 東京都港区芝公園
2026年8月6日（木） 9:30～12:30	新・経営知識：地経学 東京大学 教授 鈴木 一人	日本能率協会 研修室204 東京都港区芝公園
2026年8月6日（木） 15:30～18:00	経営者講演 HITOWAホールディングス 代表取締役 須原 清貴	日本能率協会 研修室204 東京都港区芝公園
2026年10月22日（木） 9:30～12:30	リーダーシップ論 IMD 教授 一條和夫	TKP新橋カンファレンスセンター

一般社団法人日本能率協会
経営・人材革新センター内
エグゼクティブマネジメントコース事務局
担当：川口・田倉
E-mail: yoshiki_kawaguchi@jma.or.jp